TOSHIBA　東芝パッケージエアコン

室外機用

防雪フード取付説明書

形名

TCB-SG801-F,　SG801-Y,　SG801-B
SG801S-F,　SG801S-Y,　SG801S-B

このたびは東芝パッケージエアコン室外機用防雪フードをお買いあげいただきまして、誠にありがとうございました。取付工事に際しては、この説明書をよく読み、正しい工事が行われますようお願いします。

安全上のご注意

●取付の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ取り付けしてください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。
●取付工事完了後、試験運転を行い異常がないことを確認してください。
またこの説明書はエアコン本体の取扱説明書、据付説明書と同様にお客様で保管頂くように依頼してください。

⚠警 告	**取付は、販売店または専門業者に依頼のこと。ご自分で取付工事をされ、不備があると、強風でフードが吹き飛ばされたり、けがの原因になります。**
⚠注 意	**取付工事は、この説明書に従って確実に行うこと。取付加工ミス及び取付ミス等により冷媒ガス漏れ、けがの原因になります。**

取付上のご注意

降雪地区に据え付けの場合は積雪の影響を配慮してください。
基礎を高くするか、架台（積雪以上の高さにしてください。）を設置してその上に据え付けし、架台をアンカーボルトで確実に固定してください。

⚠注 意	**防雪フードは季節風等に考慮して取り付けてください。**
	防雪フードの取り付けの際に、室外機吹出口、側板、支柱のエンボス、あるいは下穴があいている以外の箇所での取り付け、穴あけ、あるいは指定以外のネジは使用しないでください。熱交換器の損傷、電気部品、電子部品の故障の原因になります。
	取付作業は熱交換器のフィン、パイプを傷つけぬよう注意すること。パイプを傷つけると冷媒ガス漏れの原因になります。
	取付時に発生した切粉は取り除くこと。また取付箇所は防錆処理を行うこと。取付時の切粉、取付箇所は錆の原因になります。
	取付部は防錆の為にタッチアップ又はコーキングを行ってください。

据付上の注意

- ●フードを取り付けることにより、機器本体の受ける風圧が変わります。強風時の必要据付強度が当然変わりますので、機器アンカー部分の強度の再確認をお願い致します。
- ●フード開口部より強風や季節風が吹き込むような取付はさけてください。機器の運転にも悪影響をきたします。

1. 仕様

商　品　名	形　　名	防雪フードの構成	商　品　名	形　　名	防雪フードの構成
防雪フード（鋼板製）	TCB-SG801-F	①吹出口側正面……1個	防雪フード（ステンレススチール製）	TCB-SG801S-F	①吹出口側正面……1個
	TCB-SG801-Y	②吸込口側側面……1個		TCB-SG801S-Y	②吸込口側側面……1個
	TCB-SG801-B	③吸込口側背面……1個		TCB-SG801S-B	③吸込口側背面……1個

防雪フード（鋼板製）の塗装仕様：アクリル塗装（色彩シルキーシェード・マンセルNo 1Y8.5/0.5）

2. 構成部品

（次の部品が入っています）

No.	部品名	形名（TCB-）	鋼板製 SG801-F	鋼板製 SG801-Y	鋼板製 SG801-B	ステンレススチール製 SG801S-F	ステンレススチール製 SG801S-Y	ステンレススチール製 SG801S-B
①	吹出口側正面	右側板	1個	—	—	1個	—	—
		上板	1個	—	—	1個	—	—
		左側板	1個	—	—	1個	—	—
②	吸込口側側面	右側板	—	1個	—	—	1個	—
		上板	—	1個	—	—	1個	—
		前板	—	1個	—	—	1個	—
		左側板	—	1個	—	—	1個	—

2. 構成部品

（次の部品が入っています）

No.	部品名	形名（TCB-）	鋼板製 SG801-F	鋼板製 SG801-Y	鋼板製 SG801-B	ステンレススチール製 SG801S-F	ステンレススチール製 SG801S-Y	ステンレススチール製 SG801S-B
③	吸込口側背面	右側板	—	—	1個	—	—	1個
		上板	—	—	1個	—	—	1個
		前板	—	—	1個	—	—	1個
		左側板	—	—	1個	—	—	1個
④	ドリルねじ	（φ4×13ℓ）	6個	—	—	6個	—	—
⑤	ナイロンワッシャー	（φ10×0.8t）	6個	—	—	6個	—	—
⑥	六角タッピンねじ	（φ4×10ℓ）ナイロンワッシャー付	8個	16個	18個	8個	16個	18個
⑦	取扱説明書		1個（本紙）	1個（本紙）	1個（本紙）	1個（本紙）	1個（本紙）	1個（本紙）

3. 取付方法

●④ドリルねじの使用箇所……エンボスの箇所に使用してください。
●⑥六角タッピンねじの使用箇所…下穴の空いている箇所に使用してください。

お願い

●電動ドライバーを使用してドリルねじを締め付ける際は穴が空いたら、必ず手締めにより2N･m（20kgf･cm）以下のトルクで締め付けてください。
●そのまま電動ドライバーで締め付けを続けますと、ねじ山がつぶれて、ねじ締めできなくなります。
●ドリルねじ以外は手締めで2N･m（20kgf･cm）以下のトルクにより締め付けてください。
●据付工事の際、板金の端面で切創しないように保護具を着用のうえ作業してください。

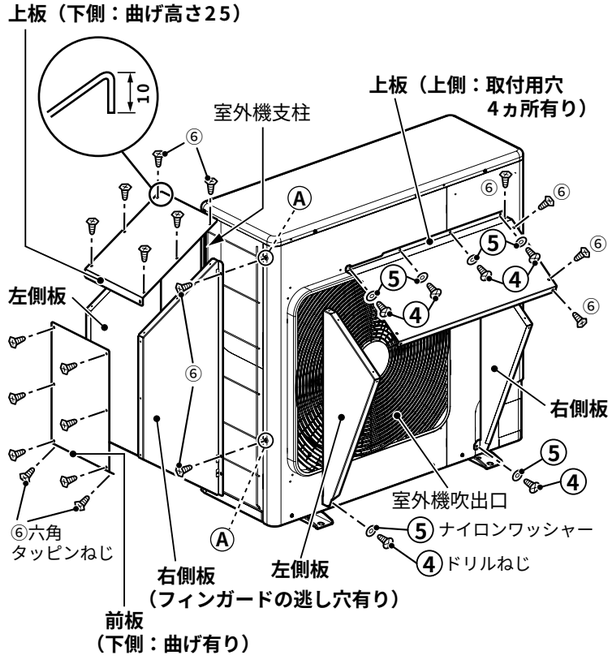
1. ①吹出口側 正面の取り付け（図－1）

（1）電動ドライバーを使用して、エンボス部6ヵ所（上部4ヵ所、下部2ヵ所）に同梱の④ドリルねじで穴を空けてください。（穴を空けたら電動ドライバーの使用は止めてください）
（2）④ドリルねじに⑤ナイロンワッシャーを挿入して上板を室外機吹出口のエンボスに合わせて4ヵ所固定してください。
（3）左右の側板を上板と⑥六角タッピンねじで各4ヵ所固定してください。
（4）左右の側板の下端部は④ドリルねじに⑤ナイロンワッシャーを挿入して、室外機吹出口のエンボス部に合わせて、各1ヵ所固定してください。

2. ②吸込口側 側面の取り付け（図－1）

（1）フィンガードのⒶ取付ねじ2本をはずしてください。
（2）右側板の切欠き穴にフィンガードの取付部（Ⓐ部）を2ヵ所挿入して、はずしたねじで2ヵ所固定してください。
（3）左側板は室外機支柱の下穴に合わせ、⑥六角タッピンねじ2本で固定してください。
（4）⑥六角タッピンねじで上板の左右を右側板、左側板と各3ヵ所固定後、前板を取り付け左右各3ヵ所と、前板下部各1ヵ所を固定してください。

（図－1）

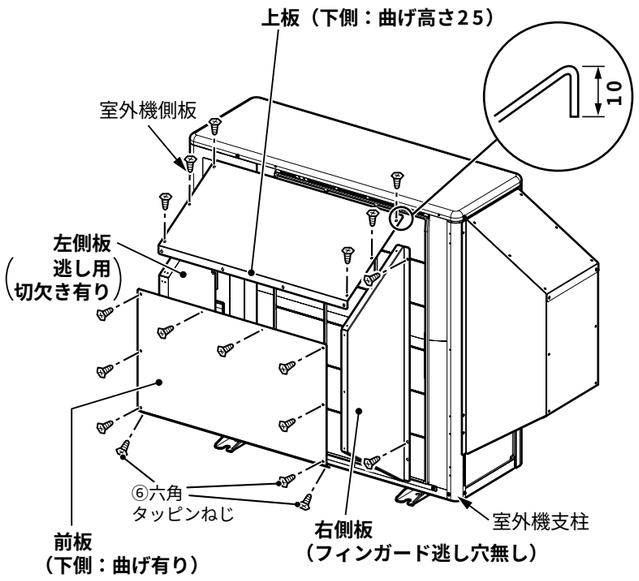


3. 取付方法（つづき）

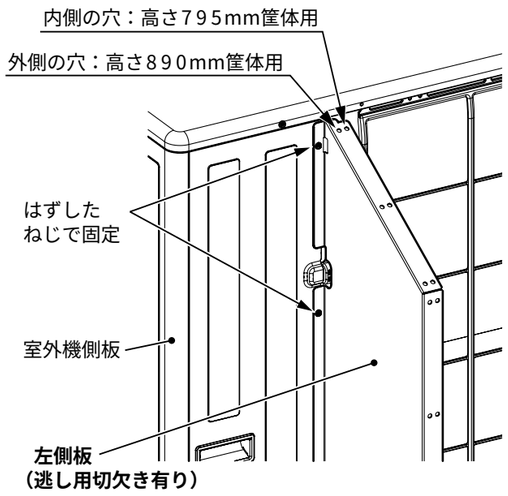
例えば（高さ890mm筐体）
ROA-AP635HS
ROA-AP635HSJ
ROA-AP805HS
ROA-AP805HSJ
の③吸込口側 背面の取り付け(図－2)(図－3)

（1）室外機側板と熱交換器をとめているねじ3本をはずしてください。
（2）左側板ははずしたねじで室外機側板のはずしたねじの下穴に合わせて3ヵ所固定してください。
（3）右側板は⑥六角タッピンねじで室外機支柱の下穴に合わせて2ヵ所固定してください。
（4）⑥六角タッピンねじで上板と右側板、左側板を各3ヵ所固定後、前板を取り付け右側板、左側板を各4ヵ所と中央部2ヵ所を固定してください。

(図－2)



(図－3)



左側板部拡大図

4.室外機の周囲に必要なスペース

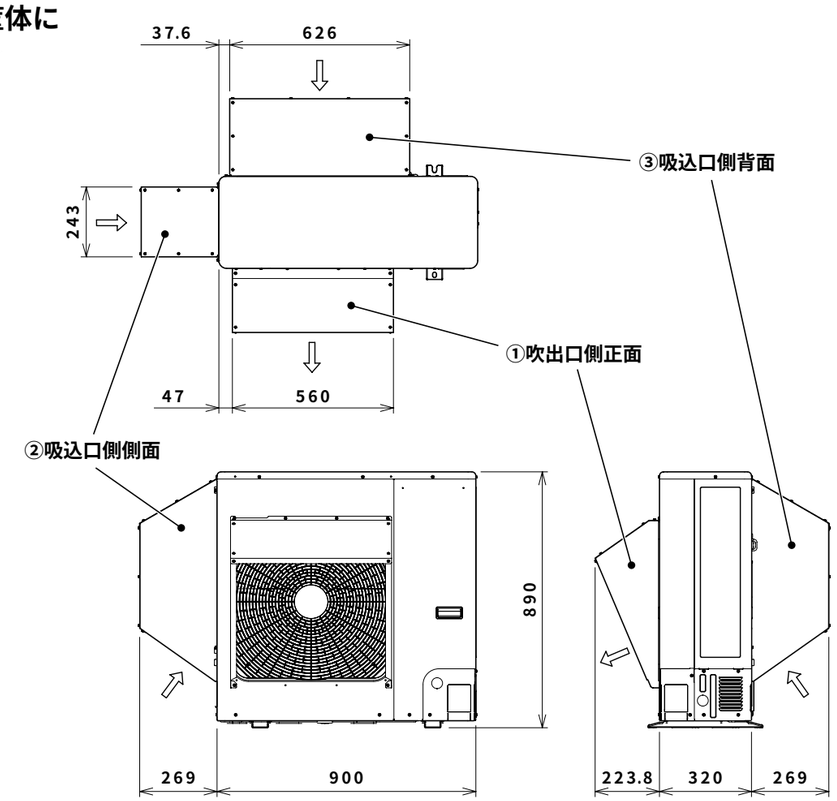
防雪フードを使用する場合、室外機の周囲にスペースが必要です。
このスペース以外で使用になりますと保護装置が作動し、運転ができなくなる場合があります。
詳しくは室外機の据付説明書の記載の内容に従ってください。

5. 取付工事確認

取付工事完了後、試運転を行い、異常ないことを確認してください。

防雪フード取付時寸法

■ 高さ890mm筐体に
取り付ける場合



■ 高さ795mm筐体に
取り付ける場合

